

2026 年度 一般入学試験（1 月 30 日）

地理歴史・公民・理科

〔世界史探究, 日本史探究, 政治・経済〕
〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

（試験時間 60 分）

この問題冊子には、「世界史探究」「日本史探究」「政治・経済」の 3 科目及び「理科（物理基礎・化学基礎・生物基礎）」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、131 ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史探究	4 ～ 27	左の 3 科目のうち 1 科目を選択して解答する。
	日本史探究	28 ～ 61	
	政治・経済	62 ～ 89	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	91 ～ 131	試験時間内に左の 3 科目のうち 2 科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙 1 枚で 2 科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間（60 分）の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

理 科

(物理基礎・化学基礎・生物基礎)

試験時間内に下記の3科目のうち2科目を選択して解答すること。

出 題 科 目	ペ ー ジ
物 理 基 礎	92 ～ 103
化 学 基 礎	104 ～ 113
生 物 基 礎	114 ～ 131

「理科」は解答用紙1枚で2科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間(60分)の配分は自由です。

(注)理科を選択した者は、試験時間内に「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」のうち2科目を選択して解答すること。

生 物 基 礎

(解答番号 ～)

第1問 生物の特徴と遺伝子のはたらきに関する次の文章(A・B)を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。

A 地球上の生物は、(a)核をもたない原核細胞からなる原核生物と、核をもつ真核細胞からなる真核生物とに大別される。(b)真核細胞には、原核細胞にはない構造が多数あるため、真核生物は原核生物から進化してきたと考えられている。

問1 下線部(a)について、原核生物として最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

① アメーバ

② ゾウリムシ

③ 大腸菌

④ インフルエンザウイルス

⑤ ミカヅキモ

⑥ 酵 母

問2 下線部(b)に関連して、表1は、真核細胞である植物細胞と動物細胞、および原核細胞の3種類に見られた細胞の構造をまとめたものである。ただし、植物細胞はツバキの葉の葉肉細胞、動物細胞はヒトの肝細胞であり、各構造が見られる場合に○を、見られない場合に×を示す。これについて、下の各問いに答えよ。

表 1

	植物細胞	動物細胞	原核細胞
ミトコンドリア	ア	イ	ウ
葉緑体	○	×	エ
細胞膜	オ	○	カ
細胞壁	○	キ	ク

- (1) 表1中の ア ～ エ に入る記号の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

	ア	イ	ウ	エ
①	×	○	○	×
②	○	○	×	×
③	○	×	×	○
④	×	×	○	○

生物基礎

- (2) 前ページの表 1 中の **オ** ～ **ク** に入る記号の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

	オ	カ	キ	ク
①	○	○	×	×
②	○	○	×	○
③	×	×	○	○
④	×	×	○	×

(下 書 き 用 紙)

生物基礎の試験問題は次に続く。

生物基礎

B 次のような手順 1～4 でプレパラートを作製し、タマネギの体細胞分裂の観察を行った。図 1 は作製したプレパラートを顕微鏡で観察したときのスケッチである。

手順 1 タマネギの根端を 1 cm 程度切り取り、45 % 酢酸に浸す。

手順 2 根端を 60 ℃ に温めた塩酸に浸す。

手順 3 根端をスライドガラスの上にのせ、酢酸オルセイン液を 2 滴たらす。

手順 4 5 分染色後、カバーガラスをかけ、ろ紙ではさんで親指で垂直に押しつぶす。

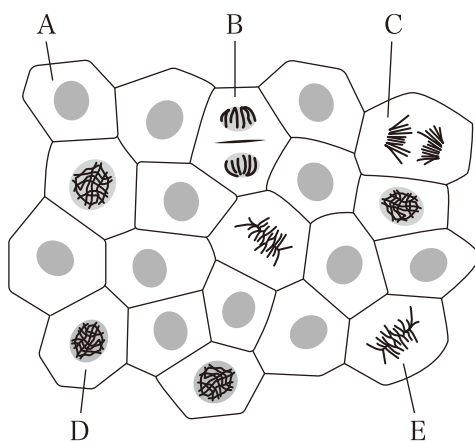


図 1

問 3 図 1 中の A を最初にして, A ～ E の細胞を体細胞分裂が進む順に並べたものはどれか。最も適当なものを, 次の①～⑥のうちから一つ選べ。

4

- | | |
|---|---|
| ① $A \rightarrow C \rightarrow E \rightarrow B \rightarrow D$ | ② $A \rightarrow D \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow E$ |
| ③ $A \rightarrow D \rightarrow C \rightarrow E \rightarrow B$ | ④ $A \rightarrow D \rightarrow E \rightarrow C \rightarrow B$ |
| ⑤ $A \rightarrow E \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow D$ | ⑥ $A \rightarrow E \rightarrow C \rightarrow B \rightarrow D$ |

問 4 図 1 中の A ～ E の細胞のうち, DNA の複製が行われている可能性があるのはどの細胞か。最も適当なものを, 次の①～⑤のうちから一つ選べ。

5

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| ① A | ② B | ③ C | ④ D | ⑤ E |
|-----|-----|-----|-----|-----|

問 5 細胞周期は、間期と分裂期を繰り返しており、図 2 は、体細胞分裂の細胞周期の順序を示したものである。図 2 の X～Z が示す時期の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 6

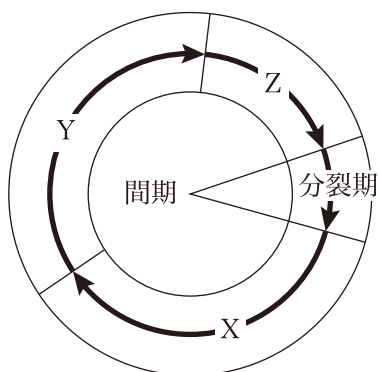


図 2

	X	Y	Z
①	S 期	G ₁ 期	G ₂ 期
②	S 期	G ₂ 期	G ₁ 期
③	G ₁ 期	S 期	G ₂ 期
④	G ₁ 期	G ₂ 期	S 期

問 6 視野を動かして合計 200 個の細胞を観察し、A ～ E の時期の細胞の数を計測したところ、次の表 2 のようになった。この細胞の細胞周期が 25 時間であるとする、分裂期にかかる時間は何時間と考えられるか。最も適当な数値を、下の①～⑤のうちから一つ選べ。ただし、体細胞分裂の観察で見られる各時期の細胞の個数の比は、体細胞分裂で各時期にかかる時間の比とほぼ一致するものとする。 7 時間

表 2

A	前 期	中 期	後 期	終 期
136 個	32 個	16 個	8 個	8 個

① 1

② 2

③ 4

④ 8

⑤ 17

第2問 ヒトのからだの調節に関する次の文章(A・B)を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。

A ホルモンは、ヒトの体内でさまざまな情報を伝え、体温や血糖濃度を一定に保つはたらきを担っている。このように体内環境を一定に保つ性質を **ア** 性という。ホルモンを合成し分泌する器官を内分泌腺といい、図1はヒトの内分泌腺を示したものである。(a)ホルモンは、分泌量が多いと分泌が抑制され、分泌量が少ないと分泌が促進される。このような **イ** 作用によってホルモンの分泌量は常に適正に保たれている。

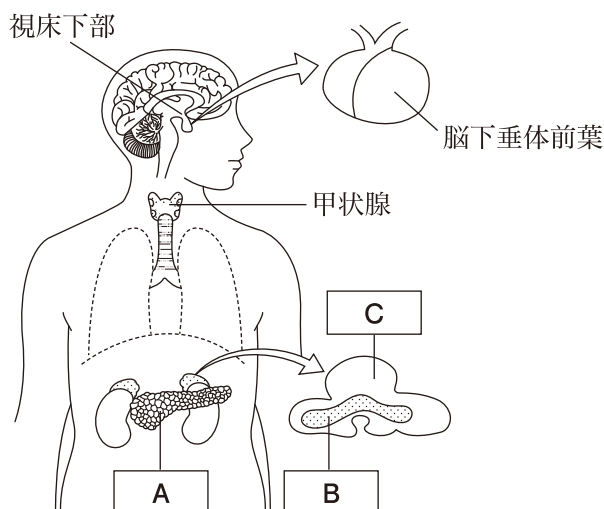


図 1

問1 文章中の **ア** ・ **イ** に入る語の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **8**

	ア	イ
①	相 補	フィードバック
②	相 補	アナフィラキシー
③	恒 常	フィードバック
④	恒 常	アナフィラキシー

問2 図1中の内分泌腺A～Cについて、内分泌腺とそこから分泌されるホルモンとの組合せとして最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

9

- ① A, アドレナリン
- ② A, グルカゴン
- ③ B, グルカゴン
- ④ B, バソプレシン
- ⑤ C, アドレナリン
- ⑥ C, バソプレシン

問3 下線部(a)に関連して、甲状腺から分泌されるチロキシンは、間脳視床下部からの放出ホルモンと脳下垂体前葉からの甲状腺刺激ホルモンによって分泌量が調節されている。チロキシンの分泌量が不足している場合の調節に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 放出ホルモンと甲状腺刺激ホルモンの両方の分泌量が増える。
- ② 放出ホルモンの分泌量が増え、甲状腺刺激ホルモンの分泌量が減る。
- ③ 放出ホルモンの分泌量が減り、甲状腺刺激ホルモンの分泌量が増える。
- ④ 放出ホルモンと甲状腺刺激ホルモンの両方の分泌量が減る。

問4 脳下垂体前葉の機能が著しく低下したマウスでは、放出ホルモンとチロキシンの分泌量はどのように変化するか。その変化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① 放出ホルモンとチロキシンの両方の分泌量が増える。
- ② 放出ホルモンの分泌量が増え、チロキシンの分泌量が減る。
- ③ 放出ホルモンの分泌量が減り、チロキシンの分泌量が増える。
- ④ 放出ホルモンとチロキシンの両方の分泌量が減る。

(下 書 き 用 紙)

生物基礎の試験問題は次に続く。

生物基礎

B ヒトには、病原体からからだを守るしくみがあり、これを生体防御という。生体防御の第一段階としては、(b)物理的・化学的な方法によって病原体の侵入を防ぐしくみがある。次の段階では、体内に侵入した病原体が、白血球によって取り込まれ、分解されることで排除される。このはたらきを **ウ** という。以上のような、特定の病原体に限らず異物全体を排除するしくみを **エ** 免疫という。

問5 下線部(b)に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **12**

- ① 皮膚の表面には角質層という生きた細胞の層があり、病原体の侵入を防いでいる。
- ② 気管や消化管などの粘膜には繊毛があり、粘膜細胞から分泌した粘液で微生物などの異物をからめとり、細胞に付着させている。
- ③ 汗や皮脂はアルカリ性であることから、微生物の繁殖を防ぐ効果がある。
- ④ 涙やだ液には、細菌の細胞壁を分解するリゾチームという酵素が含まれている。

問6 文章中の **ウ** ・ **エ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **13**

	ウ	エ
①	抗原抗体反応	自 然
②	抗原抗体反応	適 応
③	食作用	自 然
④	食作用	適 応

問7 ケガをして出血した場合に、傷口から異物が侵入しないようにするためのしくみとして、血液凝固がある。次の記述①～③のうち、血液凝固が果たす役割として適当なものはどれか。それを過不足なく含むものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

14

- ① 血管の破れたところには血小板が集まってかたまりをつくり、出血を防ぐ。
- ② フィブリンと呼ばれる繊維状のタンパク質が生じて血球をからめとり、血ぺいをつくる。
- ③ 血管が修復すると、フィブリンが分解されて血ぺいが分解される。

- | | | |
|-----------|-------------|--------|
| ④ ① | ⑤ ② | ⑥ ③ |
| ⑦ ①, ② | ⑧ ①, ③ | ⑨ ②, ③ |
| ⑩ ①, ②, ③ | ⑪ 該当するものはない | |

第3問 生物の多様性と生態系に関する次の文章(A・B)を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。

A ある地域の植生が、長い年月を経るとともに変化していくことを遷移という。
(a)遷移のうち、火山の溶岩流などによってできた土地から始まる遷移を一次遷移、森林伐採や山火事などによってできた土地から始まる遷移を二次遷移という。一次遷移には陸上で始まる(b)乾性遷移と、湖沼などから始まる湿性遷移がある。いずれの遷移も初期には構成種が変化していくが、最終的には、構成種に大きな変化が見られなくなる。このような安定した植生の状態の森林を(c)極相林という。

問1 下線部(a)に関連して、一次遷移と二次遷移の違いについての記述として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。 15

- ① 一次遷移では土壌がない状態から始まるため、遷移の進行が速い。
- ② 一次遷移では土壌がある状態から始まるため、遷移の進行が速い。
- ③ 二次遷移では土壌がない状態から始まるため、遷移の進行が速い。
- ④ 二次遷移では土壌がある状態から始まるため、遷移の進行が速い。
- ⑤ 土壌の有無にかかわらず、一次遷移も二次遷移も進行の速さに違いはない。

問2 下線部(b)に関連して、乾性遷移では、荒原から草原へ変化した後、樹木が侵入する。樹木の構成種の変化を順に並べたものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 陽樹の低木林→陽樹の高木林→陽樹の高木と陰樹の高木の混交林→陰樹の高木林
- ② 陽樹の低木林→陽樹の低木と陰樹の低木の混交林→陰樹の低木林→陰樹の高木林
- ③ 陰樹の低木林→陰樹の高木林→陰樹の高木と陽樹の高木の混交林→陽樹の高木林
- ④ 陰樹の低木林→陰樹の低木と陽樹の低木の混交林→陽樹の低木林→陽樹の高木林

問3 下線部(c)に関連して、日本の九州、四国から関東地方にかけて見られる極相林の構成種の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① コメツガ， シラビソ
- ② ブナ， ミズナラ， カエデ
- ③ ガジュマル， アコウ
- ④ スダジイ， アラカシ， クスノキ

生物基礎

B 私たち人間の生活は、生態系や生物多様性に大きな影響を与えている。その一例が外来生物による生態系への影響である。外来生物は、本来その土地にいない生物が人間活動によって移動し、その場所で繁殖して定着したものである。特に、移動先に天敵がいなかったり、えさや生活場所を争う種が他にいなかったりすると、増殖してその地域の在来種を捕食してその数を減らすなど、生態系に大きな影響を与える。移入先の生態系や人間生活に大きな影響を与える外来生物を侵略的外来生物といい、その一部は^(d)特定外来生物として、取り扱いが法律で規制されている。^(e)絶滅危惧種の中には、こうした特定外来生物によって数を減らしているものが少なくない。

問 4 下線部(d)について、日本における特定外来生物として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

18

- ① アマミノクロウサギ
- ② アホウドリ
- ③ オオクチバス
- ④ ゲンゴロウ
- ⑤ イリオモテヤマネコ

問5 下線部(e)について、次の各問いに答えよ。

- (1) 日本における絶滅危惧種として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。 19

- ① ヤンバルクイナ
- ② フイリマンゲース
- ③ セアカコケグモ
- ④ アライグマ
- ⑤ カミツキガメ

- (2) 絶滅危惧種についての記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。 20

- ① 人間の生活による水質汚染や開発に伴う生息場所の減少などによって数を減らしている種がある。
- ② 人間による乱獲が行われても、生態系の中でバランスが取れるため、絶滅の危機に陥ったり絶滅したりした例はない。
- ③ 絶滅の恐れのある生物について、絶滅の危険性の程度を判定して分類したものをレッドリストという。
- ④ レッドリストに基づいて、より具体的にまとめられたものをレッドデータブックといい、地域ごとにつくられている。
- ⑤ 日本では、水田の消失によって水生昆虫やそれを捕食するカエルなどが絶滅の危機に瀕^{ひん}している例がある。